

図書館通信

9月のイベント

状況により変更・中止する場合はホームページやX (旧twitter) で随時お知らせします。

●ぬいぐるみおとまり会 (ダンボの会のおはなし会)

日時：9月29日 (日) 10:30～ (50分程度)

場所：1階 おはなしコーナー

内容：図書館にぬいぐるみをおとまりさせて、お迎えの日と一緒に「ダンボの会のおはなし会」に参加します。

参加者には、ぬいぐるみの様子をカードにしてプレゼントします。

定員：8名 (ぬいぐるみはひとり1体のみ)

※ぬいぐるみの身長：10cm～40cmまで

受付：8月14日 (水)～ ※定員になり次第終了

※おはなし会のみ参加の場合は申込不要です

申込：カウンター・お電話

ぬいぐるみ預かり日：

9月14日 (土)・9月15日 (日)

※長期おとまり可能なぬいぐるみのみ

ぬいぐるみお迎え日：

9月29日 (日) ※おはなし会当日

●歴史民俗資料館のイベント

県立博物館共催展「県立博物館がやってきた！」

期間：9月8日 (日) まで

内容：県立博物館の資料 (珍しい化石・昔の衣装・鎧など) を時代ごとに展示しています。

実際に触ることのできるアンモナイトの化石もあります。ぜひご覧ください。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホームページはこちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

X (旧ツイッター)でも情報配信中!



市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai



★開館時間 9:30～19:00★

9月から通常の開館時間となります



★芥川賞・直木賞★

7月17日、第171回芥川賞・直木賞 (2024年上半期) が決定しました。受賞作・候補作ともにぜひ読んでみてください。

貸出中の場合は予約サービスをご利用ください。

★芥川賞★

「サンショウウオの四十九日」

朝比奈 秋 // 著 (新潮社)

「バリ山行」※購入準備中

松永 K三蔵 // 著 (講談社)

★直木賞★

「ツミデミック」

一穂 ミチ // 著 (光文社)

第12回いちかい図書館まつり
フリーマーケットの
出店者を募集します!
(詳細は裏面をご覧ください)



図書館カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31※		

…休館日

※月末資料整理休館日

第12回いちかい図書館まつり フリーマーケットの出店者を募集します



開催日時：令和6年11月24日（日）

10:00～15:00 ※雨天中止

場 所：市貝町立図書館 駐車場

募集区画：17区画（235cm×480cm程度）

募集期間：9月22日（日）～ ※未成年不可

出店品目：家庭の不用品・手作り品・農産物（加工品は不可）など
※社会通念上並びに法律に反するもの・生き物・医薬品・食品全般・
コピー品・危険物（刃物その他）などは出品をお断りします

出店費用：無料

申込方法：カウンター・お電話 ※申込開始日の電話受付は10:00～



今月の スタッフおすすめ本

一般書

「たゆたえども沈まず」

原田 マハ//著
(幻冬舎)

19世紀後半、パリで浮世絵を売りさばいていた画商・林忠正と助手の加納重吉。売れない画家のゴッホと彼を生涯支え続けた弟のテオ。浮世絵を通じて出会った彼らの友情や兄弟愛など史実とフィクションを混ぜて作られた小説である。

当時の浮世絵は日本では紙屑同然の扱いだっただという。しかしヨーロッパでは大人気で、ゴッホの絵画制作にも深く影響を与え現代に残る名画が誕生した。絵画に込められた思いとは何だったのか。久しぶりに絵を見に行きたくなる一冊です。

(スタッフ：みるく姫)

児童書（低学年向け）

「友だちのこまったがわかる本」

WILLこども知育研究所//編著
赤木 和重//監修
(金の星社)

普通と違ったことをする子に対して「なんで？」
「どうして？」と思ってしまう。だけど、好きなこと、苦手なこと…みんなそれぞれ違って、感じ方もいろいろ。「そういうことだったんだ」「自分もそうかも」など、気付けるヒントがたくさん紹介されています。家族や学校の友達と一緒に読んでほしい本です。

(スタッフ：ちょこわんこ)

YA（中高生向け）

「滅びの前のシャングリラ」

凧良 ゆう//著
(中央公論社)

1か月後に小惑星が衝突して、地球が滅亡する。全人類に下された余命宣告の中、最期の時をどう過ごしていくのか。滅びに向かっているのに暗い気持ちになるのではなく、どこかスッキリとした…と言うと語弊があるかもしれないが、各々納得のいく結びになっていたと思う。凧良ゆうさんの作品は読みやすい文体だと思うので、是非読んでみて欲しい。

(スタッフ：ピクルス)



しょうちゃんの ひとりごと

顔の表情には、その人の心が表れます。嘘をついている。笑顔を作っている。怒っている。楽しんでいる。そういった表情は、周囲の人々の心にも影響します。いい顔、いい表情を作るための「顔訓13箇条」があります。東京大学教授の原島博先生が新聞に掲載したものです。これはいい！とすぐに切り取りスクラップしておきました。時々、講話の時に紹介させてもらっています。①自分の顔を好きになろう②顔は見られることによって美くなる③顔は褒められることによって美くなる④人と違う顔の特徴は、自分の個性〈チャームポイント〉と思おう。⑤コンプレックスは自分が気にしなければ、他人も気づかない⑥眉間にシワを寄せると、胃にもシワができる⑦目と目の間を広げよう。そうすれば人生の視界も広がる⑧口と歯をきれいにし、心おきなく笑おう⑨左右対称の表情づくりを心がけよう⑩美しいシワとハゲを人生の誇りとしよう⑪人生の三分の一は眠り。寝る前にいい顔しよう⑫楽しい顔をしていると、心も楽しくなる。人生も楽しくなる⑬いい顔、悪い顔は人から人へ伝わる。どうですか。これらを守っていれば、周囲の人の嫌な気分にはさせられることはないでしょう。いや、自分自身も幸せな気分になるでしょう。きっと！まずは顔からです。